

N.I.P.コース

H30年 TIAナノバイオサマースクール（糖鎖・レクチン）

目的、対象 全ての細胞を覆う糖鎖は生命に必須の生体分子であり、最近では医療分野において大きな注目を集めていますが、授業では十分に学ぶ機会がありません。そこで、糖鎖と糖鎖認識分子であるレクチンの基礎から応用について学んでいただき、糖鎖への理解を深めるとともに、新たなことに挑戦する意欲を高め、広い視野を取得することを目的としてサマースクールを開講します。世界的に活躍する大学教員および研究者による講義を柱としたプログラムは、参加者の研究紹介、実習、交流会を組み込み、他大学の学生や研究者と交流する機会を設けています。糖鎖、レクチンについて学びたい学生や社会人の方を対象とします。

募集人数 20～50名程度

期間 平成30年9月6～7日

会場 お茶の水女子大学

オーガナイザー 舘野浩章（産総研）

校長 笠井献一（帝京大）

講義 糖の基礎：平林淳（産総研）

糖転移酵素：工藤崇（筑波大）

糖鎖構造解析：亀山昭彦（産総研）

糖鎖合成：戸谷希一郎（成蹊大）

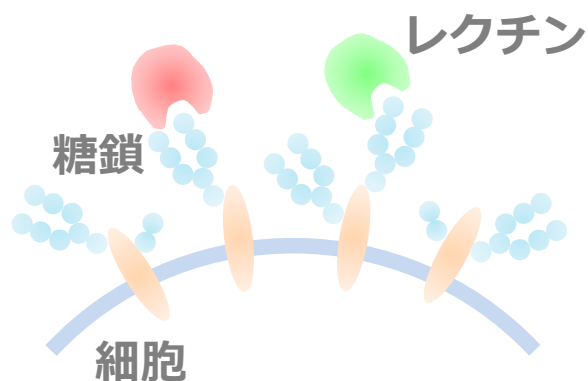
糖と免疫：川島博人（千葉大）

糖と感染症：白土東子（感染研）

糖鎖認識：小川温子（お茶大）

糖と情報解析：木下聖子（創価大）

*参加者の研究紹介と実習を予定しています。



講義の様子

受講料 無料 *アライアンス内育成対象者は旅費の補助を予定

申込方法 Nanotech CUPALホームページ (<https://nanotechcupal.jp/nip/>) から